スマイル

第2号　２０２５．５．２１　発行
南つつじケ丘小学校　　通級指導教室

運動会練習 がんばっています！

５月に入り、気温が少しずつ高くなり、温かい日が増えてきました。休み時間や体育の学習後には、汗だくで教室に帰って行く子ども達の姿が見られます。

体育では、運動会に向けての練習が進んでいます。各学年、それぞれの種目の練習を学年や兄弟学年と共に頑張っています。みんなで１つの目標に向かって力を合わせることを通して、楽しむことはもちろん、学びのあるものになればと思います。通級でも、それぞれの目標や運動会練習での話を聞きながら前向きに最後まで取り組むことができるよう声をかけていきたいと思います。

運動会当日には、子どもたちの頑張る姿をぜひご参観ください。晴れますように・・・。

野菜を育てよう！！

学校では、生活科や理科の学習で、野菜を育てることがありますが、野菜を育てて収穫することには、たくさんの学びがあります。

（１）　野菜を育てることで、色々な野菜に興味・関心をもったり、食べてみたいという気持ちをもったりすることができる。**（興味・関心）**

（２）　野菜の特徴（形・色・香り・開花・結実など）を知ることができる。**（知識を得る）**

（３）　生きている野菜の生命力に触れたり、世話をしたりすることで、生長の喜びや収穫の喜びを味わい、野菜を大切にしようと親しみや愛着をもつことができる。**（感受性・生命の大切さ）**

漢字の学習

新しい学年になり、難しい漢字やたくさんの漢字を学習する中で、なかなか「覚えられない」「すぐ忘れてしまう」など、困難さを感じている子が多いようです。漢字を使うと、平仮名では表現しづらい意味も伝えられます。熟語や対義語などにもふれることができ、語彙力もアップします。書くだけでなく、読み方や使い方を知ることが大切です。

今回は、なかなか覚えられない漢字を覚えるためのヒントを紹介します。

① 意味を知る。

部首に注目すると分かりやすくなります。例えば、「海」など「さんずい」がつく漢字は水に関する部首、「投」など「てへん」がつく漢字は手の動作に関する部首だと分かるとイメージしやすくなります。

② 語呂合わせで覚える

「親」は、「立」「木」「見」に分解し、「木の上に立って見るのが親」と言葉で表すことで覚えやすくなります。

③ 好きなものやことに関連付けて覚える。

自分が好きなこと、楽しいことであれば、自然と頭に入りやすくなります。「漢字の学習」にとどめず、生活や遊びなど色々なことに繋げてみるのも効果的です。

④ 練習方法を変えてみる。

何度も繰り返し練習しても覚えられないこともあります。そんな時は、練習方法を見直すことも大切です。

例えば・・・・

・お手本を見ながら、2回書く。

・お手本を見ないで書いてみる。

・正しく書けているか確認する。

・間違ったものだけ再度練習する。

※この流れを繰り返す。

他にも、「声に出して書く」なども聴覚が刺激され、より記憶に残りやすくなります。

自分に合った学習方法が見つかるといいですね！

ゴールデンウィーク後に１年生の通級指導がスタートしました。今後、校内の先生達に通級指導の様子を公開し、通級指導への理解や、より良い連携を図っていく予定です。